

U-18女子サッカーリーグ2022北海道

1部、2部 開催要項

2022/3/25 更新 変更箇所を青字で表示

2022/4/21 更新 変更箇所を赤字で表示

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 主 旨 | 北海道の女子U-18年代のサッカー技術向上と健全な心の育成を図り、ユース年代の女子サッカーのレベル向上に寄与すること、そして高校ならびにクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を促進し、次年度に北海道U-18女子サッカーリーグを実施することを目的とする。 |
| 2 | 名 称 | U-18女子サッカーリーグ2022北海道 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 公益財団法人北海道サッカー協会女子委員会、各地区サッカー協会 |
| 5 | 期 日・会 場 | 2022年4月～10月 ※日程及び開催地の会場は別途決定後に発表する。 |
| 6 | 参 加 資 格 | (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。
(2) クラブチームに関しては(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されている高校生の登録人数は5名以上とし、中学生以上の登録選手であること。但し中学生以下の選手だけの大会申し込みは不可とする。
(3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人数も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。但し参加する選手については以下のすべてを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②下記種別区分のチームに所属すること。
(ア)参加チームの種別区分が「WE リーグ・Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合:同一「クラブ」内のチーム登録区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)2種」・「(男子)3種」のチーム
(イ)参加チームの種別区分が「高校」・「クラブ(高校生)」の場合:同一クラブ内のチーム登録区分「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)3種」のチーム
(4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 移籍選手:予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
(6) 連戦について
選手の健康面を考え、同日・土日の連戦は認めない。
ただし、1回の移動に選手に著しく経済的な負担がかかるチームについては、(公財)北海道サッカー協会女子委員長が認めた場合は連戦を認める。また、自然災害や感染症など不測の事態による日程調整による連戦についても同様とする。その際、選手の健康面に配慮をし、1日目の試合終了時間から、2日目の試合開始時間まで、できる限り24時間以上間隔を空けるように努めるものとする。
(7) 参加チームは必ず実行委員を1名選出し、リーグ運営に携わる。 |
| 7 | 参 加 チ ー ム | 【1部リーグ】参加チームは2021年度北海道高等学校女子サッカー選手権大会ベスト4のチーム、U-18クラブ2チームによる合計6チームとする。
<高校>北海道文教大学附属高等学校、北海道大谷室蘭高等学校、旭川実業高等学校、北照高等学校
<クラブ>クラブフィールズ・リンダ、北海道リラ・コンサドーレ
【2部リーグ】
帯広大谷高等学校、旭川南高等学校、札幌東商業高等学校、札幌大谷高等学校による合計4チームとする。 |

8 競技方法

- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
- (2) 【1部リーグ】
2回戦総当たりのリーグ戦とする。
1部リーグに参加しているチームのうち、北海道女子サッカーリーグに参加してU-18年代の選手による対戦をしている試合は、その結果をU-18女子サッカーリーグにスライドさせる。
【2部リーグ】
2回戦総当たりのリーグ戦を行う。
- (3) 順位決定については、以下で決定する。
 - ①勝点は、勝ち=3点、引分け=1点、負け=0点とし、勝点の多い方が順位決定については、以下で決定する。
 - ①試合の勝者は3点、引き分け1点、敗者は0点の合計で勝ち点の多いチームが上位となる。
 - ②全試合の得失点差(=総得点-総失点)
 - ③当該チーム間の対戦結果
 - ④当該チーム間の得失点差
 - ⑤前期項目が同一の場合は抽選(当該チーム監督の立会い)により決定する。
- (4) 試合時間90分、ハーフタイムインターバル15分
- (5) 競技者の数
 - ①競技者の数:11名
 - ②交代要員の数:9名
 - ③交代を行うことが出来る数:7名
 - ④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名
- (6) 選手交代数の制限
 - ①選手交代は後半の交代数を3回までとする。
(1回に複数人を交代することは可能)
 - ②前半、ハーフタイム時の交代は上記の回数に含まれない。
- (7) ベンチ入りできる役員の数:申し込み用紙に記載した6名以内
- (8) ユニフォーム
 - ①(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
 - ③ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB登録)の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
 - ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャ

ツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。ただし、事前にユニフォームの色彩の割り当て表が出されている場合は原則それに従う。

⑥シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

⑦ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

⑧ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。

(9) その他

①第4の審判員への任命:行う

②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③熱中症対策及び感染症防止対策として Cooling Break または、飲水タイムを採用する。

9 登 録
10 懲 罰

本大会に登録できる選手の人数は30名とする。

(1) 本大会の「懲罰規程」で退場・退席による未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。

(2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するために大会規律委員会を設置する。

(3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。

(5) 本大会期間中に警告3回受けた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。

(6) 棄権試合など一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとし、対戦相手チームに勝点3を与える。但し、特別な理由もなく棄権したチームには、次年度以降の出場を停止する。

(7) 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会において決定する。

11 入 替 戦

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

(1) 1部リーグ第6位と2部リーグ1位が入替戦を行い、勝者が次年度編入する。

(2) 入替戦期日:2022年10月下旬予定

(3) 入替戦の競技規則及び競技会規定はこの要項に定めるものとする。但し、勝敗が決しない場合はPK戦によって勝者を決定する。

12 参 加 費

U-18女子リーグにのみ参加するチーム:80,000円(消費税込)

北海道女子リーグにU-18年代以下で参加し、U-18女子リーグにも参加するチーム:50,000円(消費税込)

13 参 加 申 込

(1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書を提出する。所定の用紙をEメールで申込先A宛てに提出する。(上記書類は、地区サッカー協会経由で(公財)北海道サッカー協会に送付される)

※参加申込後の役員の変更は可能とし、所定の用紙を所属地区サッカー協会を通じて(公財)北海道サッカー協会に申請すること。

(2) 大会参加料の納入

申込締切日までに指定口座(6)へ納入すること。

(3) 親権者同意書の提出

郵送で申込先B宛に送付する。

(4) 参加申込締切

2022年4月15日(金) 17:00

(5) [申込先]

A:所属地区サッカー協会
B:(公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

(6) [参加料振込口座]

北洋銀行 平岸中央支店 普通 4209181
公益財団法人 北海道サッカー協会 女子委員会 代表 吉田 一彦

(7) FP・GKの正副ユニフォームの写真を別紙報告用紙に添付のうえ、下記宛に送付すること。

リーグ担当 立野: tatenosae23123@hotmail.co.jp

14 追加登録

選手の追加登録は所定の用紙を用い、所属地区サッカー協会を通じて(公財)北海道サッカー協会に申請すること。また、選手の移籍に伴う追加登録については移籍手続きを完了してから各節の3日前までに行う。

15 表彰

3位まで表彰を行う。

16 監督会議

開催日程が決定次第連絡する。(ZOOMでの開催も検討)

17 負傷及び事故の責任

リーグ期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。

18 その他

(1) 本リーグは実行委員会を組織し運営を行う。委員会は女子委員長及び主管地区サッカー協会の女子委員長、参加チーム選出の実行委員(各1名)で構成し、実行委員長は女子委員長が務める。

(2) 参加チームには運営当番を割り当てる。

(3) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。

* 選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。

(4) 会場到着後、健康チェックシートを提出すること。

各試合の競技開始時間の60分前に会場本部において、メンバー登録用紙の提出、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認(マッチコーディネーションミーティング)を行う。チーム監督、感染対策担当者が出席することとする(感染対策担当者は監督と兼ねることができる)。

(5) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本リーグへの出場を停止する。

(6) 開催要項に規定されていない事項についてはリーグ実行委員会において協議の上、決定する。

(7) 参加選手は、傷害保険に加入し、リーグでの傷害に対応すること。

(8) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合はリーグ実行委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。試合当日の試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と競技のうえ決定する。前半終了後中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

(9) 審判に関しては、主審は2級以上とするがやむを得ない事情があり、リーグ実行委員会において承認されれば3級も可能とする。副審に関しては各チーム2名以上の4級帯同審判員に当該試合もしくは審判割を行うので、確認して大会運営にあたるものとする。なお、第4審判に関してはホーム側が行う。セントラル開催の場合は運営に当たっているチームが行う。

19 新型コロナウイルス感染

(1) 本リーグは大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感

症 対 策

- 染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また試合前に各チームの感染対策担当者ミーティングを実施する。
- (2) 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、リーグ実行委員会において協議の上対応する。
 - (3) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者に、事業開始前 7 日以内の健康異常が認められた場合は、北海道サッカー協会事務局へ報告すること。